

農村地域防災減災事業＜公共＞

令和9年度予算概算要求額 41,251百万円（前年度 34,376百万円）

＜対策のポイント＞

地震・集中豪雨等による災害を防止し、農村地域の防災力の向上を図るための総合的な防災・減災対策を推進します。

＜政策目標＞

- 防災対策を実施した地区の農業生産活動の維持と農業経営の安定化
- 防災対策の優先度の高い防災重点農業用ため池における防災工事の完了率（83%以上）〔令和12年度まで〕

＜事業の内容＞

1. 防災・減災対策にかかる計画の策定（調査計画事業）

- ・地域の防災・減災対策に必要な諸条件に関する調査、農村地域防災減災総合計画の策定等

2. 農業用施設等の整備（整備事業）

- ・自然的・社会的要因で生じた農業用施設等の機能低下の回復や災害の未然防止を図るための整備、防災機能を維持するための長寿命化対策の実施、切迫する南海トラフ地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等の発生を見据えた防災インフラの整備等

（湛水被害総合対策事業において、農業用排水施設整備と併せて行う水田の貯留機能向上（田んぼダム）に係る取組を事業内容に追加）

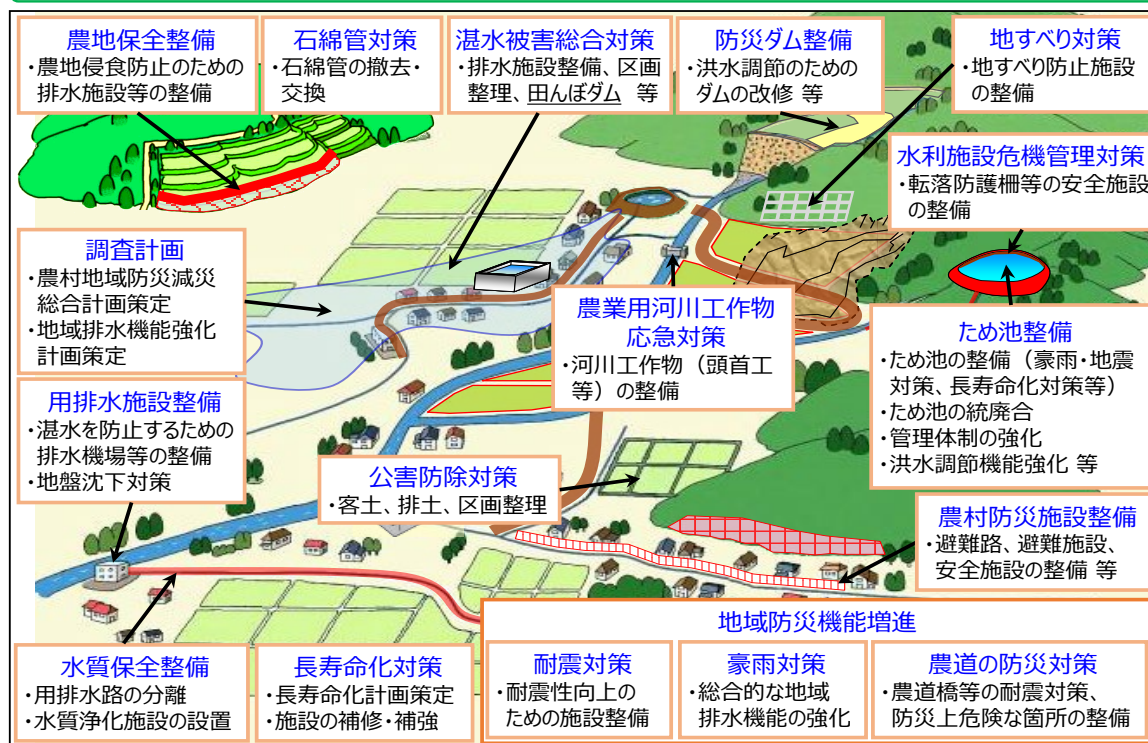
※下線部は拡充内容

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

総合的な防災減災計画に基づき、優先順位に応じて以下の防災・減災対策を推進



（注）上記要求額のほか、事項要求

【お問い合わせ先】 農村振興局防災課（03-6744-2210）

激甚化・頻発化する豪雨災害への対策強化 ～農村地域防災減災事業の拡充～

- 激甚化・頻発化する豪雨災害への対策を充実すべく、農業用排水施設の新設等に併せた田んぼダムの取組を支援。

現状・課題

- 農村地域防災減災事業において流域治水の取組として、ため池の洪水調節機能付与等を支援。
- 「流域治水プロジェクト2.0」として、気候変動下においても、目標とする治水安全度を現行の計画と同じ完成時期までに達成するとし、あらゆる関係者による、様々な手法を活用した、対策の一層の充実を図ることとされている。



< 出典：国土交通省HP >

今後の対応

- 農業用排水施設の新設等と併せて田んぼダムの取組を実施可能とし、湛水被害総合対策事業に以下の事業内容を追加。
- ① 水田貯留機能向上支援事業
 - ・ 指導事業
水田貯留機能向上の取組を推進するため、都道府県が行う普及・指導活動
 - ・ 調査・調整事業
関係農家の意向調査活動、水利用・土地利用・作付調整活動、関係機関との調整等調査・調整活動
- ② 水田貯留機能向上推進事業
水田貯留機能向上の取組実施に際しての畦畔補強、排水整備

排水施設の整備

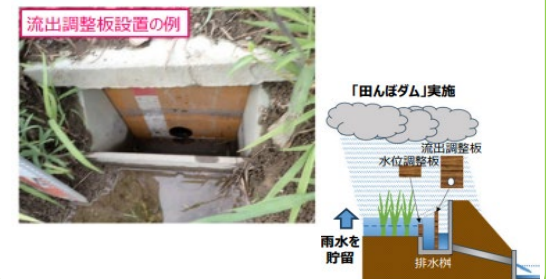
湛水被害の発生の未然防止



＋
併せて
実施

田んぼダムの取組

更なる地域の治水安全度向上



< 出典：農林水産省HP >